

バーコード回収管理について

概要

バーコード回収管理では、コンプライアンスで発行した帳票の回収管理を行います。
コンプライアンスメニューの回収日を手入力するよりも回収管理の業務生産性を向上します。
バーコード読み取りをするためには、コンプライアンス帳票で QR もしくは CODE128 のバーコードを出力する設定が必要となります。

基本操作

バーコード回収管理により、コンプライアンスで発行した帳票へ回収日が反映されます。



[コンプライアンス]ー[バーコード回収管理]メニューを選択します。

1. バーコードをバーコードリーダーで読取ります。
2. 処理対象データを確認します
3. 登録(F2)ボタンを押下して、回収日を登録します。

**注意**

バーコードリーダーの通信ポートは、事前に環境設定のバーコードリーダー設定により、設定を行って下さい。設定方法は下記オンラインヘルプをご参照ください。

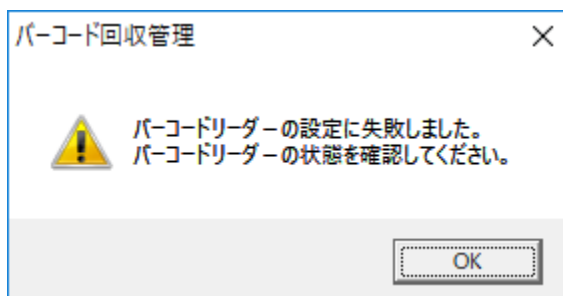
●環境設定について

https://www.staffexpress.jp/help2020/pdf_help/12_01.pdf

通信ポートの設定は以下のとおりです。

- ・通信速度: 9600bps
- ・パリティ: なし
- ・データ長: 8
- ・ストップビット長: 1

環境設定で設定された通信ポートが不正な場合、メニュー起動時に以下のエラーとなります。



Staff Express - [J(コード回収管理)]

[言葉\(G\)](#)
[案件\(I\)](#)
[配置\(H\)](#)
[コンプライアンス\(C\)](#)
[動息\(N\)](#)
[給与前払\(I\)](#)
[給与賞与年調\(I\)](#)
[請求\(S\)](#)
[管理\(D\)](#)
[マスタ\(M\)](#)
[ツール\(Q\)](#)
[ウィンドウ\(W\)](#)
[ヘルプ\(H\)](#)

[前の画面](#)
[次の画面](#)
[ナビ](#)
[スタッフ](#)
[スタッフ検索](#)
[得意先](#)
[組織](#)
[就業現場](#)
[案件入力](#)
[配置照会](#)
[配置\(日\)](#)
[動息入力](#)
[給与計算](#)
[請求計算](#)

対象	読取日時(回収日)	帳票種別	受注NO	契約NO	得意先NO/スタッフNO	得意先名/スタッフ名	結果	結果詳細
☐	2018/10/03(水) 10:58:59	労働者派遣個別契約書	132-000		1015-000	株式会社かながわ	正常	
☐	2018/10/03(水) 10:59:33	労働者派遣個別契約書	133-000		1014-000	株式会社とうきょう	正常	
☐	2018/10/03(水) 10:59:46	労働者派遣個別契約書	168-000		1002-000	株式会社あもり	正常	
☐	2018/10/03(水) 10:59:57	労働者派遣個別契約書	171-000		500083-000	株式会社エクスプレス	正常	
☐	2018/10/03(水) 11:00:28	労働者派遣個別契約書	130-000		1048-000	株式会社おきなわ	正常	回収日が既に存在します
☐	2018/10/03(水) 11:00:35	労働者派遣個別契約書	131-000		1014-000	株式会社とうきょう	正常	
☐	2018/10/03(水) 11:00:47	労働者派遣個別契約書	173-000		1017-000	株式会社とやま	正常	

☐ 合計 7件

[ヘルプ](#)
[登録](#)
[プレビュー](#)
[印刷](#)
[終了](#)

F1 F2 F3 F4 F5 F6 F7 F8 F9 F10 F11 F12

一覧項目	
対象	回収日を登録する帳票を選択します。
読取日時(回収日)	バーコードで読み取った日時を表示します。 読取日が回収日となります。
帳票種別	帳票種別を表示します。
案件管理 NO	読取した案件管理 NO を表示します。
契約 NO	読取した契約 NO を表示します。
得意先 NO／スタッフ NO	読取した得意先 NO またはスタッフ NO を表示します。
得意先名／スタッフ名	読取した得意先名またはスタッフ名を表示します。
結果	読取りした結果を表示します。
結果詳細	読取りした結果の詳細を表示します。

ボタン説明

ヘルプ	登 録						プレビュー	印 刷			終 了
F1	F2	F3	F4	F5	F6	F7	F8	F9	F10	F11	F12

ファンクションキー	
ヘルプ(F1)	[バーコード回収管理]のオンラインヘルプを表示します。
登録(F2)	対象にチェックが付いている回収日を登録します。
プレビュー(F8)	表示されている内容を Excel に表示します。
終了(F12)	[バーコード回収管理]の画面を閉じます。

●読取り結果の結果詳細について

読み取り時に発生したエラーについて以下の項目が結果詳細に表示されます。

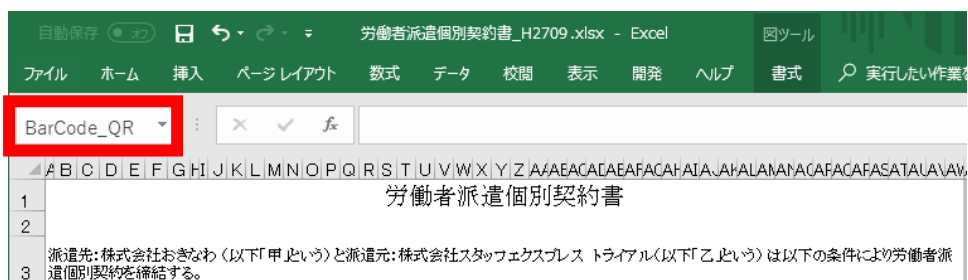
結果詳細	対策等
回収日が既に存在します	すでに回収日が登録されています。対象チェックを付けて登録ボタンを押下した場合は、回収日が上書き更新されます。
発行履歴がありませんので作成します	発行履歴がありません。対象チェックを付けて登録ボタンを押下した場合は、登録時に発行履歴を作成します。
回収管理しない帳票種別です	回収管理しない帳票ですので、帳票をご確認下さい。
中断信号を受信しました	通信ポートの設定または、バーコードリーダーの設定をご確認下さい。 バーコードリーダーの設定については、バーコードリーダーのマニュアルをご確認下さい。
フレームエラー	
オーバーランエラー	
受信バッファオーバー	
受信パリティエラー	
送信バッファフル	
DCB 取得エラー	
その他のエラーです	

**注意**

バーコードはコンプライアンス帳票で出力する必要があります。

バーコードを出力するためには、QR は「BarCode_QR」、CODE128 は「BarCode_CODE128」というエクセルオブジェクトをコンプライアンス帳票に埋め込んでおく必要があります。

設定方法(QR「BarCode_QR」の場合)は、以下の通りです。



上記の設定をしておくと、出力時に以下の通りバーコードが出力されます。

